



平成30年度「新しい東北」交流拡大モデル事業(地域型) 選定結果 岩手県沿岸地域における防災・復興コンテンツを活用した交流拡大モデル事業

- 日本への外国人観光客は増加の一途をたどっていますが、東北地方はこの流れに十分に乗り切れておらず、観光復興は道半ばとなっております。
- 国内の他地域同様、人口減少・少子高齢化が進展する中、復興のさらに先を見据え、外国人の交流人口拡大に取り組むことは重要であると考えます。
- 岩手復興局は、本事業を通じて、岩手県沿岸地域における外国人の交流人口拡大を図る取組を支援します。
- 具体的には、国内外の防災・復興コンテンツの調査・収集・分析を行うとともに、それを踏まえた防災・復興関連の旅行商品や学生交流、企業向け研修プログラムなど、国内外の外国人が岩手県沿岸地域に訪れるプログラムの造成・販売等に取り組み、官民共同で新たなビジネスモデルの立ち上げを目指します。

今回、平成30年4月25日から平成30年5月18日までの期間で、本事業に係る提案の公募を行いました。

応募提案について、企画審査委員会において厳正な審査を行った結果、以下の提案を選定いたしましたので、お知らせいたします。

岩手県沿岸地域における防災・復興コンテンツを活用した交流拡大モデル事業

事業者：株式会社近畿日本ツーリスト東北

- 概要：岩手県沿岸地域において、震災を風化させず教訓を伝えていくためのコンテンツが作られつつあるものの、インバウンド受入体制に課題があることなどを踏まえ、
- 岩手県沿岸地域への訪問意欲を醸成するコンテンツ磨き上げ・プログラムの造成
 - 岩手県沿岸地域へ訪れた外国人に震災の教訓・支援への感謝を伝える方法の策定
 - これらを活用した、持続的な交流人口拡大・収益増を実現するビジネスモデルの確立を目指す。

問合せ先：

復興庁岩手復興局 観光・調整班 小林

電話番号 019-654-6609